



町民の皆様と共に進む議会を目指して

羽幌町議会議長 村田 定人

新年明けましておめでとうございます。
皆様には、令和8年の輝かしい新春を
健やかにお迎えのことと心からお慶び
申し上げます。また、日頃から議会活動
に対する温かいご理解とご支援を賜り、
厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、国内では
「いのち輝く未来社会のデザイン」を
テーマに掲げた大阪・関西万博が
開催され、世界各国から多くの人々が
訪れました。先端技術や環境への取組、
文化交流を通じて、持続可能な社会
づくりの重要性が改めて示された
一年であったと感じております。

本町におきましても、観光や物産、
交流事業などを通じて地域の魅力を
発信し、交流人口や関係人口の拡大に
つなげていくことの大切さを改めて
認識したところであります。

また、戦後80年という大きな節目の年

でもあり、平和の尊さや命の大切さを
次世代に引き継いでいく責任を痛感した
一年でもありました。

このような中、わが国の景気は物価高や
世界情勢の影響による不透明感を抱え
つつも、賃上げの動きなど全体としては
緩やかな回復基調で推移していると
言われております。一方で家計にとつては、
生活必需品の値上げなどにより、
暮らしの実感としては依然として
隔たりもあります。

スポーツの分野では、国際大会などの
日本人選手の活躍が多くの感動と勇気
を与えてくれました。

本町においても、地域のスポーツ・
文化活動において子供たちや若い世代の
生き生きとした姿が、町民の皆様
に大きな希望をもたらしてくれました。

基幹産業である農業では、高温や少雨・

大雨など、不安定な気象が続いており、
その影響を受けた作物もありましたが、
主要作物の米は品質と収量の確保が
図られました。

漁業では資源状況や海水温の変化など、
依然厳しい状況が続いておりますが、
資源管理や付加価値の高い水産物の
生産・販売の取組など、将来を見据えた
努力が続けられております。

商工業におきましても、人手不足や
原材料の高騰など、各産業とも依然
として厳しい情勢にありますが、経営
安定に向けた取組が今後も必要不可欠
と認識しております。

さて、喫緊の課題である公共施設の
更新等につきましては、公共施設マネジ
メント計画の見直しを受けまして、
今後も「各常任委員会」や「公共事業等
調査研究特別委員会」で引き続き議論を
してまいります。

議会の運営に關しましては、9月に
設置しました「議会改革特別委員会」
において「開かれた議会」、「町民参加の
議会」を目指して、議論を活発化し、
取組を加速させてまいります。

本年は、令和5年の町議会議員選挙
から4年目を迎え、任期も残り1年と
なる年であります。議会改革も含め、
引き続き山積する課題解決に向け、
町民の皆様と共に進む議会を目指して
誠心誠意努力をいたす所存であります
ので、今後においても一層のご理解と
ご協力をよろしくお願いいたします。
新しい年が、皆様にとつて健康で
喜びと幸せに満ちた一年でありますよう
お祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせて
いただきます。